
中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2009年10月28日号

©2009年9月における中国の大豆市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年9月における大豆市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内大豆価格は安定、大豆油価格は小幅下落

2009年9月の黒竜江地区国産大豆油工場買上価格は、1トン当たり3,600元、前月比0.7%高、前年同月比10.9%安、山東地区国産大豆工場買上価格は同3,700円で前月並み、前年同月比16.5%安であった。

国際市場の大豆油価格下落の影響を受け、9月の国内大豆油価格は小幅の下落となった。山東地区四級大豆油の工場出荷価格は、同6,900円で前月比3.9%安、前年同月比19.6%安、中等大豆粕の工場出荷価格は3,430円で、前月比1.5%安、前年同月比12.0%安となった。

2 国際大豆・大豆製品価格は下落

2009年9月の国際大豆・大豆製品価格は、前月上昇後に下落した。米国シカゴ先物取引所（CBOT）の大豆価格は1トン当たり343.3ドル、前月比7.3%安、前年同月比19.7%安、大豆油は同764.7ドル、前月比7.4%安、前年同月比28.1%安、大豆粕は同309.9ドル、前月比7.6%安、前年同月比13.1%安となった。

3 輸入大豆価格（通関後）は国産大豆価格を下回った

2009年9月の山東地区輸入大豆価格（通関後）は1トン当たり3,655元と、当地の国産大豆価格を同45元下回った。メキシコ湾でのFOB価格では同392ドル（元換算2,675元）と、

山東地区国産大豆買上価格を同1,025元下回り、価格差は拡大した。

4 1～8月の大豆輸入量は大幅に増加し、大豆油輸入量は減少

海関統計によれば、8月の大豆輸入量は313万トン、前月比28.7%減、前年同月比18.2%減、2009年1～8月累計では、大豆輸入量が前年同期比20.6%増の2,961万トンで、主要輸入先国である米国が44.8%、ブラジルが42.6%、アルゼンチンが10.4%を占めた。また、大豆油の輸入量では、同11.7%減の144万トン、輸入金額では、同47.2%減の106億ドル、主要輸入先国であるアルゼンチンが78.5%、ブラジルが17.8%を占めた。

5 2009/10年度世界大豆生産量は大幅増加の見込み

USDAの9月の予測では、2009/10年度米国産大豆は8%増の8,830万トンと見込まれる。業界紙「油世界」によれば、2009/10年度アルゼンチンの大豆作付面積は140～170万ha増加し、生産量は2,000万トン増の5,200万トン、ブラジルの大豆作付面積50～60万ha増加し、生産量は440万トン増の6,200万トンと予測されている。